

第3回 横浜市瀬谷区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和7年7月15日（火） 午後2時00分から午後6時00分まで
開 催 場 所	瀬谷区役所5階健康相談室
出 席 者	横山委員長、青木委員、越後屋委員、尾崎委員、加世田委員 加藤委員、嶋貫委員、橋委員、仁平委員、山野上委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部非公開（応募団体の面接審査について非公開）。（傍聴者0人）
議 題	1 開会 2 第3回選定委員会の開催について （1）会議の公開・非公開 （2）傍聴者の有無 （3）本日のスケジュール （4）採点の流れ 3 事務局から応募書類による調査結果について （1）暴力団関係者の有無 （2）市税滞納の有無 （3）法人財務状況評価の結果 4 応募団体の面接審査 （1）社会福祉法人 中川徳生会 （2）法人A （3）社会福祉法人 ハートフル記念会 5 審査結果と講評 （1）総得点の発表と、指定管理者の候補者（以下「指定候補者」という。）及び指定候補者を指定管理者として指定できない場合に、指定候補者に代わって指定候補者となる者（以下「次点候補者」という。）の選定 （2）指定候補者と次点候補者への意見等 （3）指定管理者となるまでの流れ 6 その他 （1）議事録の作成について （2）選定委員の委嘱期間の確認
決 定 事 項	指定候補者及び次点候補者として、次のとおり横浜市瀬谷区長に報告することとする。 横浜市二ツ橋地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人 中川徳生会 次点候補者：社会福祉法人 ハートフル記念会

議 事	1 開会 事務局から、公募の結果3団体から応募書類の提出があった旨を報告した。 2 第3回選定委員会の開催について (1) 会議の公開・非公開 ・応募団体の独自のノウハウが含まれる可能性があるため、応募団体の面接審査について非公開とすることについて確認した。(第2回選定委員会で審議済み) ・委員の発言者個人名は議事録へ記載しないことを確認した。 ・会議の公開・非公開について事務局の案のとおり決定した。 (2) 傍聴者の有無 傍聴者の申込がなかったことを確認した。 (3) 本日のスケジュール ・第3回選定委員会のタイムスケジュールを説明。 ・面接審査は、プレゼンテーション10分、質疑応答10分、最終的な結果の記入等に10分とし、入れ替えと予備の時間を含め、1団体あたり計45分であることを説明した。 (4) 採点の流れ ・採点の流れ、面接審査の全体の流れ、質疑応答の流れ、最終審査の流れについて説明。 ・最高点をつけた委員及び最低点をつけた委員を除く残りの委員の採点を合計した点数を集計する。 ・最低制限基準に満たない団体は、選定されない。 ・評価結果の公表方法については、ホームページで公表する際に委員名を伏せる。 ・応募書類等、評価で使用了資料は、第3回選定委員会終了後に回収する。 3 事務局から応募書類による調査結果について (1) 暴力団関係者の有無 神奈川県警への照会の結果、排除措置対象に該当しない旨の回答があった。 (2) 市税滞納の有無 横浜市財政局への照会の結果、「滞納者なし」の回答があった。 (3) 財務状況評価の結果 財務分析結果報告書で、総合評価「C」となった法人はなかった。
-----	--

4 応募団体の面接審査

(1) 社会福祉法人 中川徳生会

ア プレゼンテーション

団体から、事業計画、重点プレゼンテーション項目等について説明。

イ 質疑応答

(2) 法人 A

ア プレゼンテーション

団体から、事業計画、重点プレゼンテーション項目等について説明。

イ 質疑応答

(3) 社会福祉法人 ハートフル記念会

ア プレゼンテーション

団体から、事業計画、重点プレゼンテーション項目等について説明

イ 質疑応答

5 審査結果と講評

応募団体から提出された応募書類及びプレゼンテーション等をもとに評価を行い、各委員の評価結果を集計した。

	応募団体	評価得点
指定候補者	社会福祉法人 中川徳生会	2,048 点
次点候補者	社会福祉法人 ハートフル記念会	1,933 点
—	法人 A	1,679 点

(審査講評)

(1) 指定候補者 (社会福祉法人 中川徳生会)

・事前の調査が詳しく、地域に見合った実効性のある計画を立てていた。

・地域の現状を聞いた際に、課題だけではなく「よいところ」を伝えてくれた。地域のよい面を捉え、寄り添った対応をしてくれると感じた。

・事業計画が具体的で、安心して任せられる。特にキャリア支援に関する事業など、幅広い年代の人が利用する地域ケアプラザの実現に役立つと思う。

・財務状況が良く、確実な経営を行ってきた安定感のある法人であることが伺える。今後修繕や補修が必要になってくる際にも安心できる。

・現在のスタッフの継続雇用の話があり、雇用の安心感がある。

(2) 次点候補者 (社会福祉法人 ハートフル記念会)

・瀬谷区への思い入れがあり、地域の中でつながりを持とうという意欲がある。

・新しいことへの挑戦意欲があり、新しい風を吹き込んでくれるという期待感が

	ある。 ・デイサービスの利用時間を2時間延長するという提案はよい。望んでいる人はいる。また、利用時間を選択できるのはよい。 ・地域ケアプラザが担う役割は非常に理解されていることが伺えたので、その内容を地域の実情にあった、より具体的な提案として落としこんでいただきたかった。 (3) 法人 A ・認知症について介護者のグループを作りたいとの発言があり、利用者目線が多い中で、介護者の目線があり良かった。 ・初めて地域ケアプラザに応募する法人として、新しい視点の取組が期待できると思った。 ・応募書類はよく記載ができていたが、一部、記載漏れなどがあり、確認が不足しているように感じられた。 ・応募するにあたっては、事前により入念に下調べをしていただきたい。 社会福祉法人 中川徳生会の得点が最も高得点であるため、選定委員会として社会福祉法人 中川徳生会を指定候補者として選定することを決定する。また、次に得点が高い社会福祉法人 ハートフル記念会を次点候補者として選定することを決定する。 6 その他 (1) 本委員会の議事録作成について 事務局から、事務局で作成後、委員長に御確認いただき、瀬谷区ホームページに掲載予定であることを説明。 (2) 選定委員の委嘱期間の確認 令和6年11月1日から令和8年10月31日までの2年間が委嘱期間であることを確認した。
資 料 ・ 特 記 事 項	1 資料 (1) 第3回瀬谷区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会次第 (2) 本日のスケジュール (3) 採点の流れ 2 特記事項 特になし